

相模原協同病院の病床機能転換について

- 急性期一般病棟 1 への転換理由
 - ・ 2017 年 7 月においては、7 : 1 の看護配置の体制維持が難しかったため、13 : 1 の看護配置が可能な地域包括ケア病棟へ転換した。
 - ・ 今回、7 : 1 の看護配置の体制維持の見通しがついたため、新病院を見据え、2019 年上半期目途として、地域包括ケア病棟を本来の相模原協同病院の機能である急性期病棟に戻す。